

アルミサイドケースキャリアセット取付・取扱説明書

このたびは、スズキ純正用品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
本書はアルミサイドケースキャリアセットの取付・取扱方法について記載しています。
取付け・取扱い前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付け・取扱いを行ってください。
本書に記載の取付位置以外の場所、または取付方法以外の方法で取付けられたものについては、
取付作業者の責任となります。取付け後は、本書を必ずお客様にお渡しください。

安全に関する表示

この取付・取扱説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

⚠ 警告、**注 記**、**👉 アドバイス** のところは、とくにしっかりお読みください。

⚠ 警告	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
注 記	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
👉 アドバイス	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

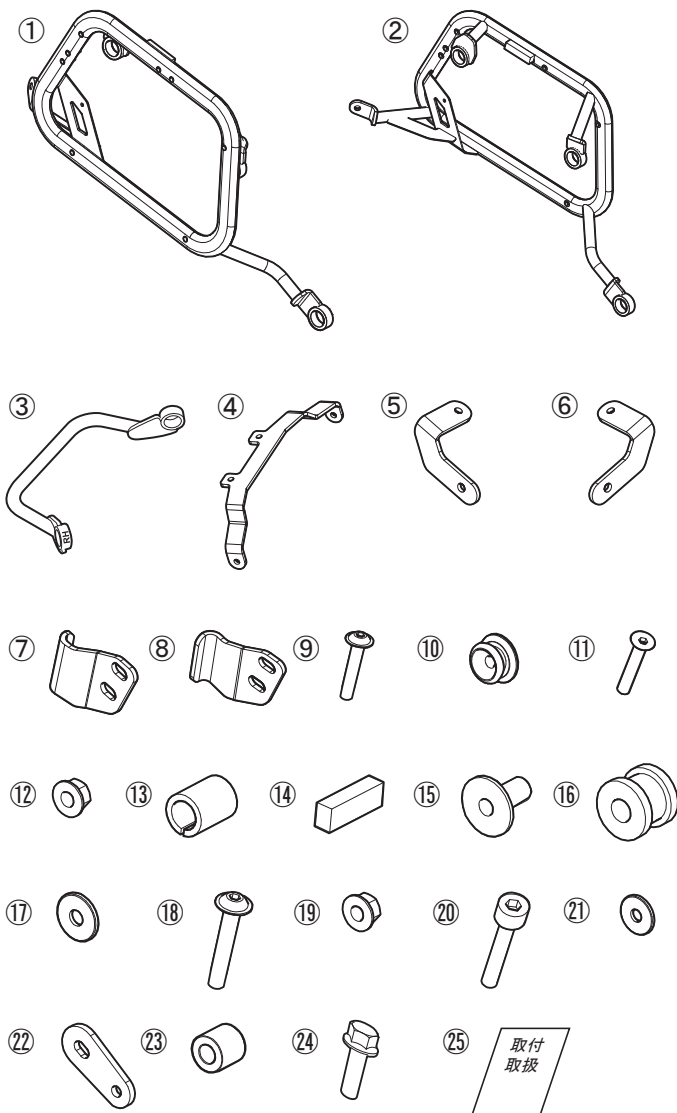
品番および適用車種

品 番	適 用 車 種	適 用 年 式
99147-06L00-ALJ	DL1050RJ M3～	2023年～

標準取付時間は、0.75時間です。

■アルミサイドケースセット（別売：99000-990D7-097/128）を取り付ける際に必要となります。
他にロックセット（6個セット）（別売：9914A-00A00-06J）が必要となります。

構成部品



図中 番号	品 名	数量
①	サイドケースキャリア右	1
②	サイドケースキャリア左	1
③	リヤクロスメンバー	1
④	アッパークロスメンバー	1
⑤	アッパーブラケット右	1
⑥	アッパーブラケット左	1
⑦	ロックプレート右	1
⑧	ロックプレート左	1
⑨	六角穴付きボルト (M6×25mm)	4
⑩	フック受け	8
⑪	六角穴付き皿ボルト (M6×35mm)	8
⑫	ナット (M6)	12
⑬	リヤクロスメンバーブッシュ	2
⑭	クッション (49×12×12mm)	2
⑮	カラー	8
⑯	ブッシュ	8
⑰	ワッシャー (φ8.4×30mm)	8
⑱	六角穴付きボルト (M8×45mm)	8
⑲	ナット (M8)	8
⑳	六角穴付きボルト (M8×55mm)	2
㉑	ワッシャー (φ8.4)	2
㉒	サイドブラケット	2
㉓	サイドスペーサー	2
㉔	六角ボルト (M8×40mm)	4
㉕	取付・取扱説明書 (本書)	1

取付けに必要な工具類

六角ビットソケット
(4mm、5mm、6mm)

ラチェットレンチ
(10mm、12mm、13mm)

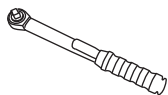
トルクレンチ

ねじロック剤
(スリーボンド 1360)

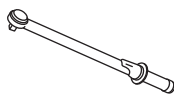
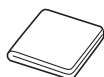
カッターナイフ



接着剤



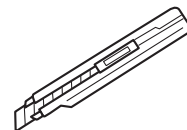
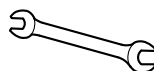
ウェス



脱脂剤



スパナ
(10mm、13mm)



定規



取付・取扱上の留意事項

⚠ 警告

※ 以下の内容は、当製品に別売のサイドケースを装着した場合も含まれます。

- ・ 本製品は、アルミサイドケースセット（99000-990D7-097/128）専用のキャリアです。適用品以外のサイドケースを取り付けたり、直接荷物を載せたりしないでください。
- ・ 事故防止のため、サイドケースキャリアがしっかりと締め付けられているか入念かつ定期的に確認してください。
- ・ サイドケースキャリアやケースを取り付けるとオートバイの操安性に影響を与える可能性があるため、状況に応じて走行速度を調整してください。
- ・ 過積載やケースを開けた状態での走行は絶対にしないでください。
- ・ 全てのボルトまたはナットがしっかりと締め付けられているか入念に確認してください。
- ・ 荷物を最大に積んでいる時は、慎重に運転してください。
- ・ 最大積載重量を積んでいなくても、ケースを取り付けると運転に影響を及ぼす可能性があります。運転前にケース内の荷物が固定されているか確認してください。
- ・ 路面状態の変化に応じてオートバイの安定性、挙動を確認してください。
- ・ 路面状態の変化に応じて注意して運転し、最高速度を調整してください。
- ・ 狭い場所での運転は接触等に注意してください。
- ・ ケースを装着すると側面からの風の影響を受けやすくなるので、強風時には注意してください。
- ・ ケースと荷物を合わせた重量が、キャリアの最大積載重量やオートバイの重量制限を超過した場合は荷物を減らしてください。ケースの最大積載重量は3kgです。
- ・ 本取付・取扱説明書を常にオートバイに携帯してください。

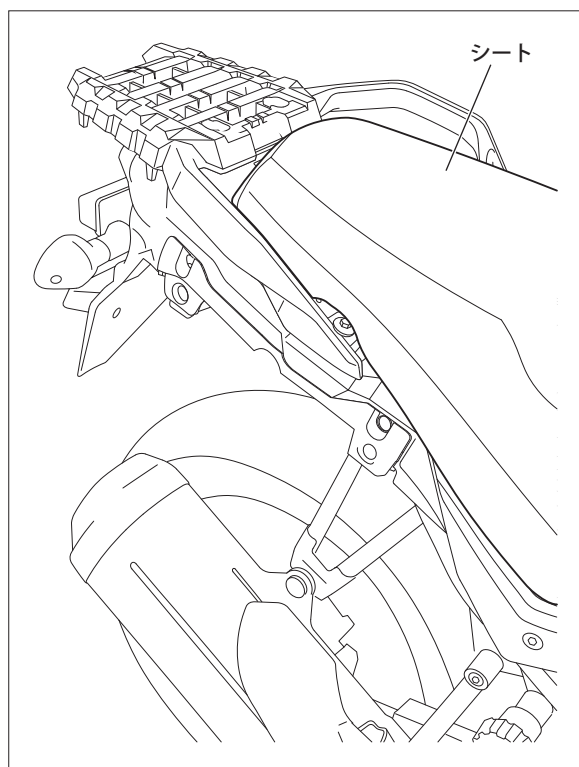
注 記

- ・ 取付けには専門知識と技術が必要です。スズキ販売店に取付けを依頼してください。
- ・ ボルト、ナットは振動によって緩むことがあります。走行前にボルト、ナットの締付トルクをチェックしてください。もし緩んでいる場合は本書に記載の締付トルクで締め付けてください。

取付準備作業

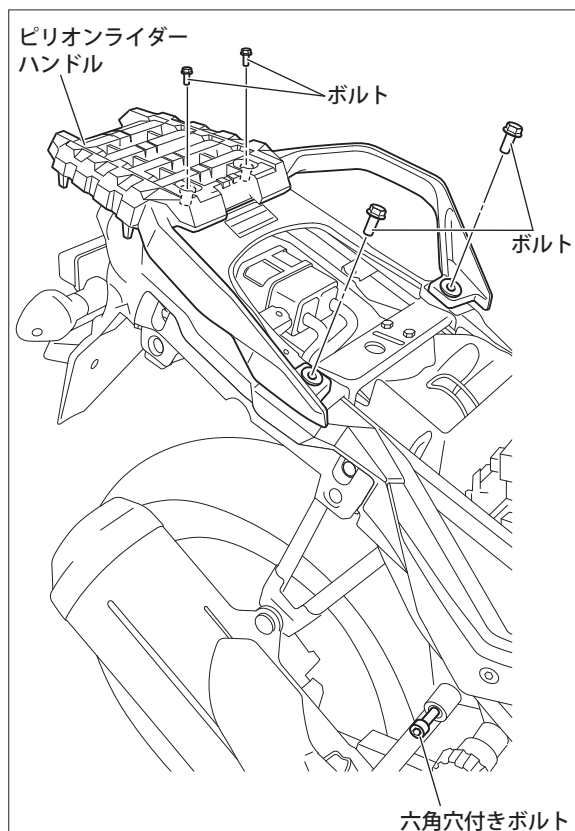
1. 取付作業は、平らで安定した場所にオートバイを駐車させてください。
2. イグニッションキーを抜き、マフラーとエンジンが完全に冷めてから作業を始めてください。
3. 本取付・取扱説明書を注意深く読み、構成部品が全て同梱されているか確認してください。また、不良部品の混在等はないかを確認してください。

取付要領



取付作業

- (1) シートロックキーを回し、シートを取り外してください。



- (2) ボルト（4本）を外し、ピリオンライダーハンドルを取り外してください。
- (3) 六角穴付きボルト（左右各1本）を取り外してください。

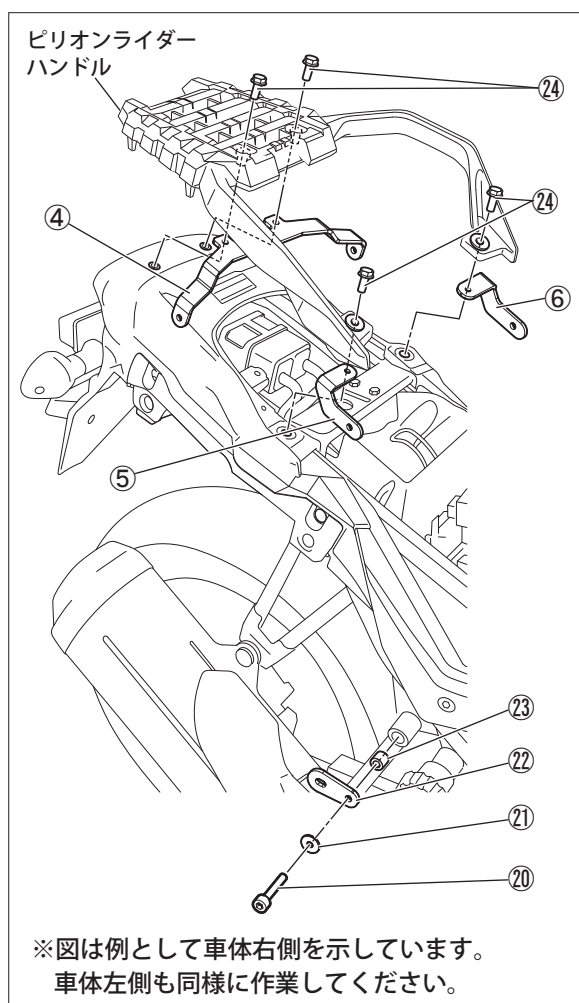
注 記

ピリオンライダーハンドルは再使用します。傷を付けないでください。

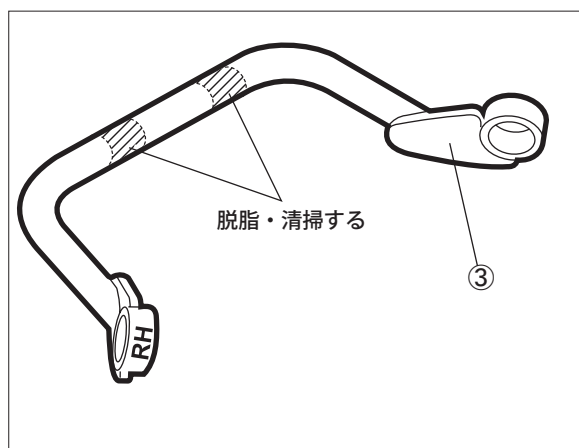
アドバイス

ボルト（4本）および六角穴付きボルト（左右各1本）は再使用しません。

※図は例として車体右側を示しています。
車体左側も同様に作業してください。

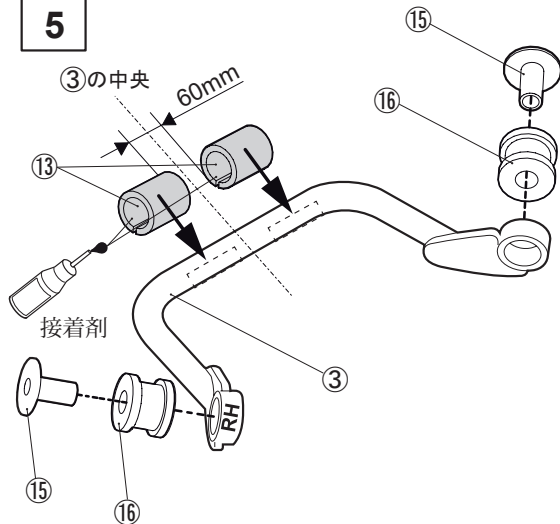


- (4) アップークロスメンバー④、アップークラケット右⑤、アップークラケット左⑥およびピリオンライダーハンドルを組み付け、六角ボルト (M8×40mm) ②④ (4本) を仮締めしてください。
- (5) サイドスペーサー②③、サイドブラケット②②およびワッシャー (φ8.4) ②①を組み付け、六角穴付きボルト (M8×60mm) ②②を仮締めしてください。



- (6) リヤクロスメンバー③の図示箇所を脱脂・清掃してください。

5



(7) リヤクロスメンバーブッシュ⑬の内側に、はみ出さないように接着剤を塗布してください。

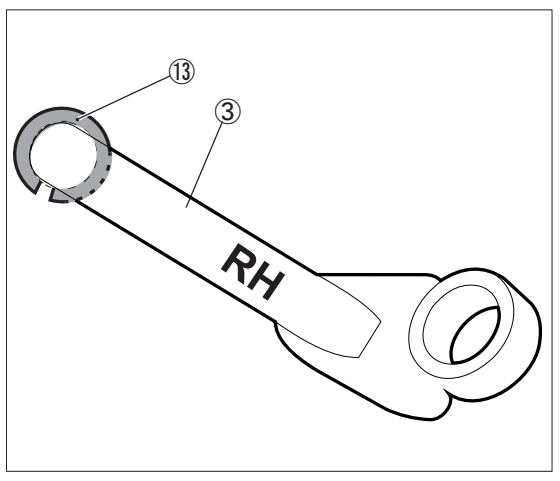
注 記

リヤクロスメンバー③の向きを間違えないでください

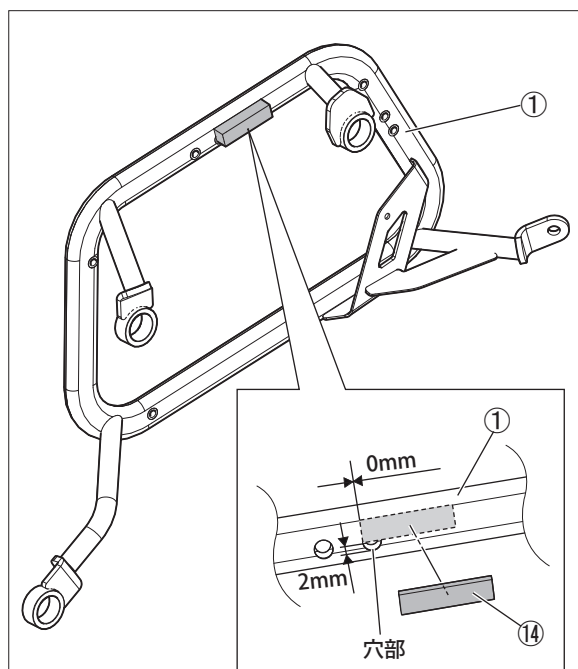
(8) リヤクロスメンバーブッシュ⑬（2個）をリヤクロスメンバー③に貼り付けてください。

注 記

- ・左図の位置に合わせて貼り付けてください。
- ・接着剤がはみ出した場合は、きれいに拭き取ってください。



(9) ブッシュ⑬（2個）およびカラー⑮（2個）をリヤクロスメンバー③に取り付けてください。



(10) クッション⑭をサイドケースキャリア右①の図示位置に貼り付けてください。

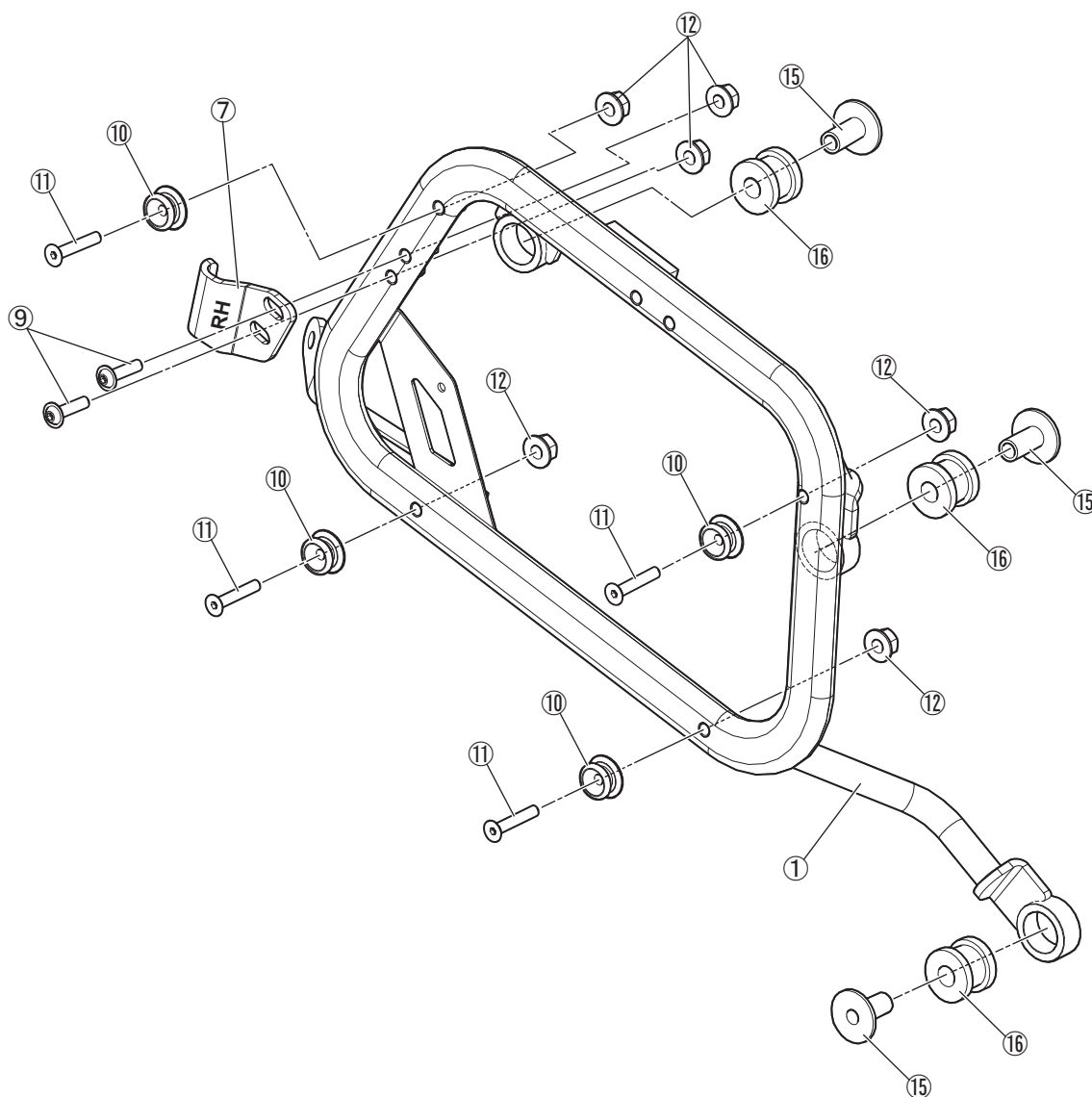
※図は例として車体右側用を示しています。
車体左側用も同様に作業してください。

(11) 図のように各部品を組み付け、ナット (M6) ⑫を以下のトルクで締め付けてください。

注 記

ナット (M6) ⑫のねじ部へ、ねじロック剤を塗布してください。

締付トルク：12N・m



※図は例として車体右側用を示しています。車体左側用も同様に作業してください。

(12) サイドケースキャリア右①、ワッシャー（ $\phi 8.4 \times 30\text{mm}$ ）⑰（3個）、六角穴付きボルト（ $M8 \times 45\text{mm}$ ）⑱（3本）を組み付け、ナット（ $M8$ ）⑲（3個）を締め付けてください。

締付トルク：28N・m

(13) 仮締めしていた六角ボルト（ $M8 \times 40\text{mm}$ ）㉔（4本）を外し、ねじ部へねじロック剤を塗布後本締めしてください。

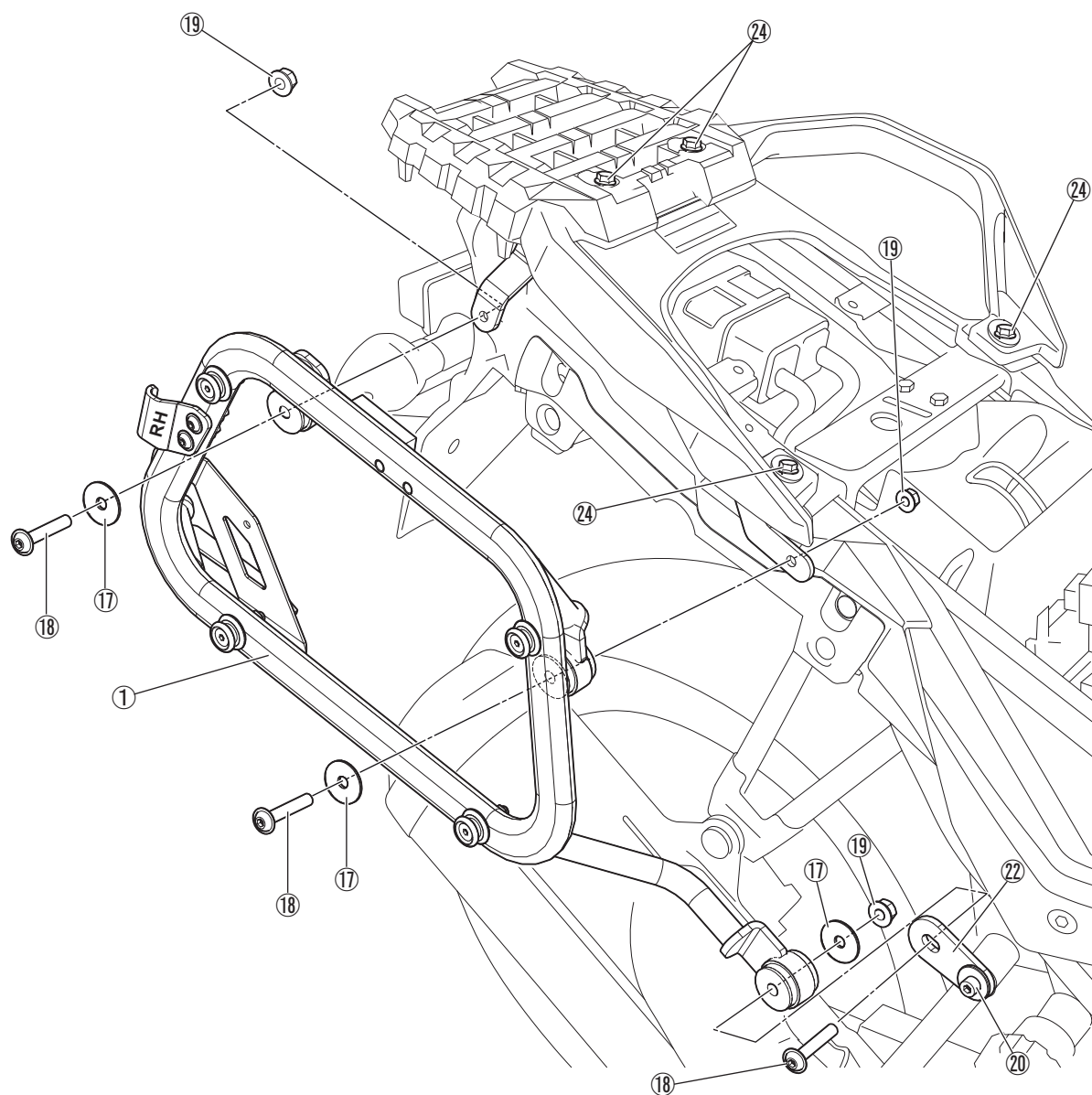
締付トルク：23N・m

(14) 仮締めしていた六角穴付きボルト（ $M8 \times 55\text{mm}$ ）㉔を本締めしてください。

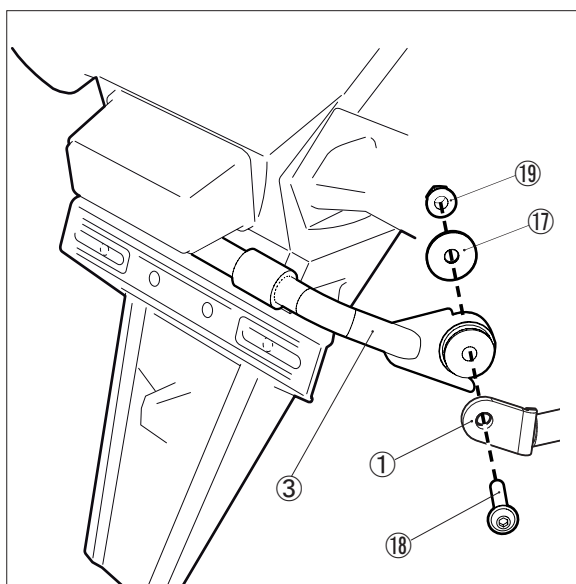
締付トルク：23N・m

注 記

ナット（ $M8$ ）⑲のねじ部へねじロック剤を塗布してください。



※図は例として車体右側を示しています。車体左側も同様に作業してください。



※図は例として車体右側を示しています。
車体左側も同様に作業してください。

(15) リヤクロスメンバー③に、ワッシャー（ $\phi 8.4 \times 30\text{mm}$ ）⑰、六角穴付きボルト（ $M8 \times 45\text{mm}$ ）⑱を組み付け、ナット（ $M8$ ）⑲を締め付けてください。

注 記

- ・リヤクロスメンバー③の向き（左右）を間違えないでください。「RH」マークを識別の参考にしてください。
- ・ナット（ $M8$ ）⑲のねじ部へねじロック剤を塗布してください。

締付トルク： $28\text{N}\cdot\text{m}$

(16) シートを取り付けてください。

バックルの点検調整

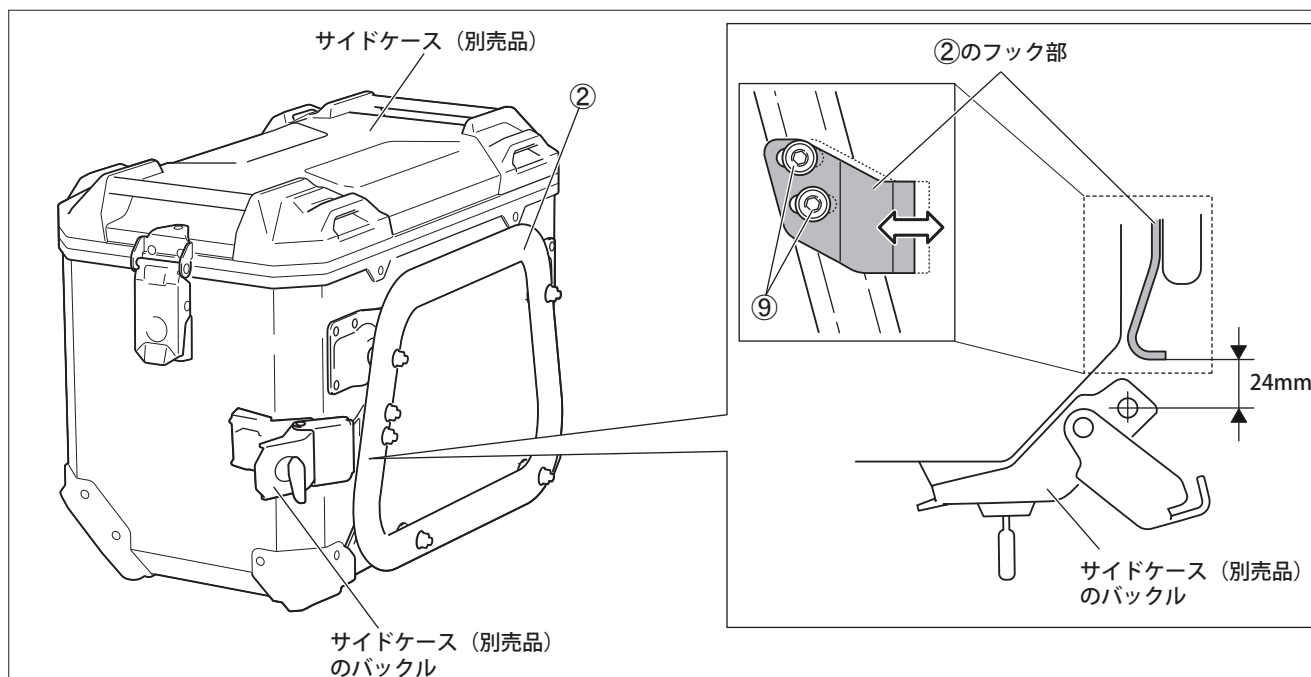
- (1) サイドケース（別売品）のバックルとサイドケースキャリア左②のフック部とのすき間を測定し、基準値から外れていないか点検してください。

基準値： 24mm

- (2) 点検の結果すき間が基準値から外れている場合は、六角穴付きボルト（ $M6 \times 25\text{mm}$ ）⑨（2本）を緩めて調整してください。

- (3) 調整後、六角穴付きボルト（ $M6 \times 25\text{mm}$ ）⑨を締め付けてください。

締付トルク： $12\text{N}\cdot\text{m}$



※図は例として車体左側用を示しています。車体右側用も同様に作業してください。

取付完了後の点検

- すべてのボルト、ナットが確実に締め付けられていることを確認してください。
- 一時的に取り外した車両部品が確実に復元されていることを確認してください。

取扱方法

- 本製品に適合したアルミサイドケースセット「99000-990D7-097」（別売品）または「99000-990D7-128」（別売品）を使用してください。
- 本製品に取り付けるアルミサイドケースセット「99000-990D7-097」（別売品）または「99000-990D7-128」（別売品）の取付・取扱説明書を参照してください。
- 本取付・取扱説明書を常にオートバイに携帯してください。
- サイドケースキャリア単体での荷物の積載はできません。

注 記

サイドケース（別売品）の取っ手をケースの運搬や開閉目的以外で使わないでください。

